

保護者様

館林市立第九小学校
校長 新島 邦彦

「第1回学校評価 保護者アンケート」の結果と改善策について

「第1回学校評価 保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。アンケート結果ならびに今後の改善策等をお知らせいたします。

1 アンケート結果

	評価内容	A	B	C	D	A+B
1	学校便りや学年・学級便り、ホームページなどから学校の様子や子どもたちの様子がよく分かる。	42%	54%	4%	0%	96%
2	授業参観や学校行事などに進んで参加している。	67%	28%	4%	1%	95%
3	学校は、家庭訪問や学級懇談会などを通して、学校や担任の考えをわかりやすく伝えている。	54%	41%	4%	1%	95%
4	学校は、事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っている。	52%	44%	4%	0%	96%
5	学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用している。	55%	40%	4%	1%	94%
6	授業参観等で見た授業はお子さんに分かりやすいと思う。	51%	43%	5%	1%	94%
7	お子さんには自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力が身についていると思う。	12%	62%	21%	4%	74%
8	お子さんには毎日自主的に家庭学習をする習慣が身についていると思う。	21%	45%	28%	7%	66%
9	お子さんは進んであいさつをしている。	30%	51%	17%	3%	81%
10	お子さんは、大人や先生に丁寧な言葉づかいをすることができている。	22%	58%	19%	1%	80%
11	お子さんは友達と良い人間関係を築けており楽しく学校生活を送れている。	45%	50%	4%	1%	95%
12	学校はお子さんのことで連絡や相談がしやすい。	36%	54%	8%	1%	90%
13	学校はいじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めている	30%	61%	8%	1%	92%
14	家庭では、毎日十分な睡眠時間を取り、朝食をとって登校させている。	54%	41%	4%	1%	95%
15	学校は、地域・保護者と協力して交通安全指導や通学路の点検、安全パトロールを行うとともに、災害や不審者対策などお子さんの安全対策を行っている。	60%	37%	3%	0%	97%
16	夢カードや「夢通信」をもとに、お子さんと将来のことについて話し合っている。	24%	48%	24%	3%	72%

A:よく当てはまる B:やや当てはまる C:やや当てはまらない D:当てはまらない

→裏面もご覧ください

2 考察

(1) 評価が高かった項目

以下の3つの項目は、多くの保護者の方が高い評価(AとBの合計が95%を上回ったもの)をしているものです。

項目2	授業参観や学校行事などに進んで参加している。
項目15	学校は、地域・保護者と協力して交通安全指導や通学路の点検、安全パトロールを行うとともに、災害や不審者対策などお子さんの安全対策を行っている。
項目4	学校は、事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っている。

項目15は地域及び保護者の皆様のご協力のおかげで、非常に高い評価をいただきました。また、項目4・15はともに学校の危機管理に関するものですので、そこを高く評価していただいたことは大変うれしく感じております。いずれも、項目2のような、本校への教育に対する意識の高さに支えられての成果ですので、今後とも、ご協力お願いいたします。

(2) 今後、改善したいこと ※AとBの合計が低かった3つの項目

項目7 自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力

身の回りの様々な課題に対し、自分の考えをまとめ、それを相手に伝える力は、とても大切なものです。そこで、2学期は、次の3点に留意していきます。

①言いたいことが言える、最後まで話を聞く、一人一人が認められる学級の雰囲気作りに努め、児童の自己有用感・自己肯定感を高めていきます。

②一人一人が自分なりの考えをもてるよう必要な情報を提示したり、それぞれの考えを共有する場を提供したりして、思考力・判断力と表現力を育てていきます。

③誤答を生かした話し合いや、一つのことをいろいろな見方で見る活動を行うことで、より考えが深まるという共通体験を味わわせていきます。

項目8 毎日自主的に家庭学習をする習慣

学校では、家庭学習集中期間だけでなく、年間を通して「家庭学習頑張りカード」を活用して学習の習慣を身に付けさせたいと考えております。そこで、2学期も次の3点に留意していきます。

①家庭学習をする時間の計画表をチェックし、無理なく習慣化できる計画表に改善できるよう支援します。

②「わくわくメニュー」「ばっちりメニュー」を紹介し、必要感と楽しさを感じながら取り組めるよう支援します。

③図書室で行っている各種の活動への児童の関心を高めることで、読書に対する意欲の向上を図ります。

項目16 将来の夢や希望をもち、将来のことを考えること

将来の夢や希望をもつことは、今自分は何をすべきかに気付くことにつながり、心の成長を促します。そこで、2学期は次の3点に留意していきます。

①夢について学習したことを引き続き学級通信等でお知らせし、親子で話し合うための情報を提供していきます。

②地域出身の各界で活躍している人について取り上げたり、お話を聞く機会を設けたりして、児童が今後の人生を想像できるようにする。

③児童一人一人のよさや、学習活動の特徴と関連づけて、どんな仕事に合っているのか、夢の実現に向けて何をすればよいのかについての情報を児童に伝えていきます。

2学期も家庭や地域と学校とが、ともに手を携えるパートナーとして、それぞれの立場でできることに取り組み、子どもたちの成長を一緒に支えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。